

令和3年度 第5回富良野市社会教育委員会議

と き 令和 4年 2月15日(水)

午後6時30分より

ところ 富良野文化会館 第一会議室

欠席委員

三浦委員、平間委員、村田委員、永盛委員、山本委員

1. 教育長あいさつ
2. 諮問 生涯学習センターの利活用促進について
 - ・近内教育長から天日委員長へ諮問書を読み上げ手交
3. 委員長あいさつ
4. 報告事項
 - ・子ども未来づくりフォーラム 11月24日(水) 市役所・図書館
 - ・天日委員長より、昨年度に続き2回目のリモート開催、機械の調子がうまくいかないところもあったが、各校の努力と多角的な評価が勉強になった。
 - ・成人式 1月9日(日) 文化会館
 - ・天日委員長より、感染対策も充分行った。
 - 成人の決意に5人も希望者がいて素晴らしいと思った。
 - ・社会教育委員の改選に伴う公募について 3/1~4/1迄
 - ・司会進行 遠藤副委員長
5. 協議事項 (協議内容別紙)
 - (1) 生涯学習センターの状況について
 - ・生涯学習センターの現状をハード面、ソフト面から説明
 - (2) 教育推進計画と進捗状況について
 - ・12月末時点の仮進捗状況を説明し次回開催の委員会議で協議したい
 - (3) 成人式の名称変更について
 - ・成人年齢が18歳になることから成人式の名称変更について意見を頂きたい
6. その他
 - (1) 今後の日程
 - ・地域学校協働活動推進研修会 2月22日(火) 18:30~ 文化会館
「学校を拠点としてちいさな社会をたくさんつくろう」
東京大学大学院 教授 牧野篤氏
 - ・社会教育委員の辞令交付 5月中旬予定(第1回会議)
 - ・第40回少年の主張大会 5月18日(水) 予定 文化会館
 - ・第44回全国公民館研修集会北海道大会兼第66回北海道公民館大会
10月20日~21日(金) 札幌市

協議内容（要約）

（１）生涯学習センターの状況について

・司会遠藤副委員長より、難しい諮問だが事務局では令和 5 年度の予算にむけて答申を希望していることから、実質的な議論は 5 月下旬より進められるので、新委員の皆さんによる議論となります。

・天日委員長より、生涯学習センターの利用に向けた学校関係への P R や活用状況を聴きたい。

・小笠原所長より、毎年春に校長教頭会で案内し博物館施設の貸出や施設見学の案内を行っています。

・原田委員より、生涯学習センターと名前が変わり漠然とした施設と思っている。利活用委員会等を作り、山部地域、学校、社会教育で利活用を進めていく目標を作り P R したらいいと思う。

・天日委員長より、運営委員会を作るという事でしょうか。

・原田委員より、山部の住民すら生涯学習センターのことを知らない。農業高校のあととしか知らない。年 1 回生涯学習センターの利活用促進委員会を開いたらいい。

・遠藤副委員長より、現在は演劇工場の運営委員会しかない。昔は公民館法で運営委員会があったが社会教育委員に一本化されている。

・原田委員より、演劇運協は年 1 回開催でも中身がわかる。生涯学習センターの利活用促進委員会は検討事項でお願いします。

・天日委員長より、市内の学校は生涯学習センターをどのように利用するのでしょうか。

・桑原委員より、スポーツセンター、図書館、児童館などは身近な施設ですが、生涯学習センターは市民に身近な施設ではない。市民メリットに繋がらない。学校教育関係では何回も行く施設に繋がらない。小学 4 年生の社会で地域学習の富良野の歴史を感じられるくらい。積極的に使うとバス移動があり 2 コマ使うため躊躇する。コロナでバス移動リスクも高いと相当難しいと考える。

・大橋委員より、子ども会では例年、リーダー研修会の雨天時に生涯学習センターで泊まる。今年度は感染防止のためアリーナでテント泊した。冬はゆきん子祭りでセンターまで来るが施設を見学する子は少ないと思う。親にくる連れて行ってもらふ不便がある。

・中田委員より、場所的に少し離れすぎているので市民は入りづらい。行ったことのない人は見当もつかないのでポイントを前面に出し P R が必要と思います。

・原田委員より、以前はクリエイターズマーケットなどのイベントで会場に入りきれないほどの人が集まったが、今は大きなイベントも無いことが弱み。

・高橋委員より、富良野高校で使うには行き帰りの時間で授業では使いにくい。資料的に北海道や富良野を理解するにはとてもいいものも多く生徒にも説明できると思う。先日のアンモナイト展は非常に面白かった。また企画して見学してもらいたい。

(2) 教育推進計画と進捗状況について

- ・桑原委員より、要望として単純に数字のみで出さないで、コロナの影響度も考慮したものを考えてほしい。
- ・事務局より、5月以降の会議で話し合わせ文章での評価も考慮したい

(3) 成人式の名称変更について

- ・事務局より、各地域の成人式名称変更の例を紹介した。年齢的には18歳で成人だが、20歳は①社会を広く自覚する年、②酒、たばこの制限なくなる年、③18歳は進学の前年、④20歳は高卒2年目の同窓会にもいい、⑤振袖女性の文化継承、⑥アンケートでも8割が20歳を希望、などの事から20歳での式を考えています。
- ・司会遠藤副委員長より、20歳対象の実施が北海道の傾向で、キーワードは20歳、ハタチ、祝う会、集う会となっているようです。富良野らしい名称がいいです。
- ・天日委員長より、富良野市、ふらの市もあつたらいい。二十歳よりはたちが和らなない感じがする。
- ・大橋委員より、子供達はまだ成人式と話しているが祝う会の方が嬉しいと思う。
- ・中田委員より、集う会より祝う会の方がいい。温かさが感じられる。
- ・司会遠藤副委員長より、富良野市はたちを祝う会として、社教委員会議での意見とすることにします。

午後7時45分 閉会